

夏到来 水の事故から命を守れ

消防・海上保安部・ライフセーバーと連携

(三機関合同の水難救助連携訓練実施)

◆ アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> ●夏は海や河川のレジャーが盛んとなり、それに伴い水難事故が急増します。 ●水難事故は「時間との戦い」である上、救助活動は困難を極めます。 ●海水浴場に常駐するライフセーバーの「初動性」と、水上オートバイ、ボートなどを用いた消防の「機動性」を活かし、水の事故から市民の命を守るための訓練を行います。
◆ 日時・期間	<p>令和5年7月7日(金) 10時30分から11時30分まで(小雨決行)</p> <p>【予備日】なし</p> <p>※訓練可否の問い合わせは8時00分以降にご連絡ください。</p>
◆ 場 所	<p>用宗海水浴場(目標:用宗漁港南西)</p> <p>※報道機関の車両は用宗二丁目の用宗海水浴場東側駐車場に誘導します。</p>
◆ 内容など	<p>【訓練想定】高波により海水浴客数名が沖に流されたことを想定。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 初動における情報収集・情報共有活動 ② ライフセーバーによるスピード感溢れる救助活動 ③ 駿河特別高度救助隊による水上バイク、ボートを用いた救助活動 ④ 水難救助隊の潜水活動、消防ヘリによる救助活動など ⑤ 清水海上保安部による救助活動
◆ 対象・人数	<ul style="list-style-type: none"> ・駿河消防署ほか消防機関 30人 ・清水海上保安部 10人 ・東海大学静岡キャンパスライフセービングクラブLOCO及び用宗ライフセービングクラブ 計5人

別紙資料 無

ぜひ、取材をよろしくお願いします。



【問い合わせ】

駿河消防署 警防係

(静岡市消防局庁舎2階)

担当者 大村・稲生(事前相談)

森(当日連絡)

電 話 054-280-0119